

自由意見【要旨】

(就学前児童用)

1 子育て環境・生活環境について

意 見	件数
天候が悪いときでも利用できる施設(宮津の「にっこりあ」、豊岡の「わっくとよおか」のような施設・遊具などもある室内施設、体が動かせる施設)	41
公園(子どもが自分たちで遊びに行ける公園の設置、遊具の点検・修繕、段差の解消)	34
交流の場(地域のサロン、子育てサークルや居場所の提供)・地域(郷土愛、子ども向けの遊びや物作り体験などができる催し)	22
施設(商業施設、スポーツ施設、おもちゃや遊具の充実した施設)	13
交通安全(道路環境の整備、ミラーの取付、街灯の設置)	8
労働環境(休める職場の体制づくり、職場での「子育ての理解」、共働きでも育児しやすい環境作り)	8
図書館(図書館の存続)	4
施設の活用(閉鎖した保育園や学校、市施設の跡地など)	3
父親の育児参加	2
消防団(家庭の負担)	2
トイレ(こども用トイレの設置)	1
防犯	1

2 児童館、放課後児童クラブ、放課後子ども教室について

意 見	件数
放課後児童クラブの預かり体制(学級閉鎖や警報発令時の利用、お昼ご飯の提供、支援員の見守り体制)	7
放課後児童クラブの設置(小学校区ごとにつくってほしい、家の近くにつくってほしい)	2
放課後児童クラブの利用料金(利用料の減額)	1
放課後児童クラブの設備関係(遊具の修繕)	1

3 保育・学校教育について

意 見	件数
保育料・教育費(保育料・教育費の完全無償化)	18
教員の労働環境(負担軽減・ストレス軽減のための取り組み、保護者優先の対応ではなく先生方のやりたい事をもっと自由に、給料の増額、働きやすい環境、職員不足) 教員の対応(熱心な教育及び手厚い教育への感謝、教員の質の低下、接遇態度の改善)	16
保育所・こども園(育休期間でも利用したい、特色あるこども園や保育園が増えて欲しい、体験活動の増加を希望、延長保育の利用について、長時間利用について、こどもの様子を見られる機会を増やしてほしい)	15
教育(英語教育に注力、学習状況などの均一化、各家庭から挙げられた要望を学校やこども園等で情報共有)	9
通学(該当地区ではなかったためにバス利用が出来なかった、通学ルートに危険に感じる場所がある【歩道も街灯もないなど】、通学しやすい学校に学区が決められているため通えない)	6
給食(オーガニック食材を取り入れて欲しい、地元産を使用して欲しい、食育も大切だと思う)	5
入所基準(働いていなくても保育所等を利用できるようにして欲しい、毎年度の申請や就労証明書の提出などが大変)	4
クラス(一クラスの人数を減らしてしっかりと見てほしい)	3
制服(制服が高い、体操服の統一)	3
病児保育(子どもが体調悪くなったときの病児保育の体制が取れればと思う)	3
統廃合(小学校の統廃合について)	3
部活(今後どうなるのかが不安)	2
交流の場(地域の子どもたちを見ている異年齢の子どもとの関わりが少ないので、その機会を増やす取り組みがあるとありがたいです。)	1
保育施設の活用(近隣の市町へ仕事に行く人がいるが市内の保育施設の活用を求められたことがあった)	1

4 発達支援について

意 見	件数
発達支援(療育機関が少なすぎる、発達障害の支援を増加、金銭的な補助をしてほしい)	5
交流の場(発達障害の子どもをもつ親の集まりがない、医療的ケアが必要な子どもと健常の子どもが集まる場所がほしい。)	2

5 子育て支援サービス・制度について

意 見	件数
支援制度(産後ケア事業、経済的支援の拡充、変化に先駆けた政策や子供を作りたくなる政策、非課税世帯以外にも支援、子育てサポートの充実)	42
情報の拡散(子育てに関する情報をSNSでの発信を希望、イベントなどは広告や放送で複数回周知、市以外の活動についても照会、各種制度の広報周知、市HPの情報の更新)	12
子育て支援センター(毎日利用したい、こども園に在籍していると利用できない、支援員の質の向上、気兼ねなく相談できる環境の整備、制約の緩和)	11
相談(子育てにおける相談の場が少ないと感じる、電話やネットなどからでも気軽に相談できるような環境があればいい、現状を知っている方たちからのアドバイス等が欲しい)	5
イベント(家の近くでイベントや支援があまりない、親も子供を通して初めて体験させていただく事も多いので、これからもどんどん積極的に参加したい、都会の子供たちが経験できるであろうことを田舎でもしてほしい)	4
ファミサポ(うちの地域には実質なく、そのような環境での産前産後に不安しかない、希望に合うサポーターの人もいなく結局、利用にはつながりませんでした、転入する前の土地では頻繁に利用していたが、転居後は一度も利用できなかった。)	3
子育て活動支援補助金を利用させていただき、子育て世代に役立てるようイベント等やってきました。施設代や消耗品代に補助いただけることはとてもありがたいですが、事業を行う側は一切利益を出してはいけなくなっています。	1
一時預かりという事業がありながらも、実際は、職員の勤務によって預けられる預けられないという現実がある。	1
行政がもっとオンラインで手続きできるようになってほしい。核家族なので助け合いながら子育てできる環境が整ってほしい。	1
子育て環境を良くするための具体的な方策が、みえない。今子育てをしている世代の声が届いていない気がする。	1
子育て世代の移住、Uターン等が増えてほしい	1

6 医療・保健について

意 見	件数
病院(医療機関の選択肢が少ない、小児科の少ない、医療や療育が満足に受けられない)	11
救急(休日診療で小児科にも対応してくれる病院が遠い、休日に診ていただける病院がないことは不安、夜間、急病の時に診てもらえる病院が少ない)	6
医療費助成(200円の医療費は非常に助かる支援、妊婦健診の健診にかかる費用を全額負担してほしい、子だけではなく両親【母親だけでも】の病院の受診料を支援してほしい。)	2
出産後の保健師さんの訪問程、気を遣うものはないと思います。選択にする等してほしいです。	1
久美浜病院での乳児の入院病棟にベビーベッドを導入してほしい	1
離乳食レシピであったり育児についての情報や急病時の対応等が発信してもらえると嬉しい。	1
子育てに悩んでいる方は多いと思うので病院との連携や流れを作ってあげてほしいと思います。	1
タクシー会社じゃなくてもいいから陣痛タクシーの導入は早急に考えるべき	1

7 その他

意 見	件数
アンケートの設問(アンケートが長い、問の数が多い、内容が分かりにくい同じようなことを聞かれているものもあったので今後は内容を精査してみては)	12
アンケートの活用(このアンケートが目に見える形で施策に生かされると良い、実際どのように活用されるのか教えてほしい、集計だけで終わらずニーズが実現されるようお願いしたい)	8